

令和8年10月号

「ふくすいき ~福水企~」通信



企業団キャラクター
ピュータくん

この「ふくすいき~福水企~」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 企業団・構成団体の動き

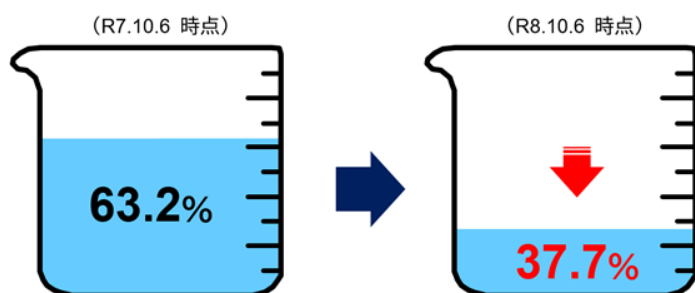
●筑後川の水を利用されている皆さまへ さらなる『節水』についてのお願い

筑後川流域では、梅雨明け以降、少雨傾向が続いており、ダム貯水率は昨年の同時期より大幅に低くなっております。

このため、福岡地区水道企業団では、海水淡水化センターの増量生産を継続し、各ダムからの放流量を抑制することで、引き続き、ダム貯留水の温存に努めています。

福岡都市圏の皆さまには、このような状況をご理解いただき、限りある水資源を守るため、日常生活の中でのさらなる節水にご理解とご協力をお願いいたします。

<筑後川水系ダム貯水率の比較>



貯水率が昨年度の同時期を大幅に下回る状況

洗たく

- ・まとめ洗いで
- ・ためすぎを中心に
- ・ふろの残り水を使う

歯みがき、洗面

- ・じゃ口はこまめに開け閉めを
- ・歯みがき中は、じゃ口を閉める
- ・コップを使って口をゆすぐ

水洗トイレ

- ・トイレの水は使用後の1回に
- ・大小レバーの使い分けを

食器洗い

- ・じゃ口はこまめに開け閉めを
- ・ため洗いで
- ・(油汚れのひどい食器は紙などでふき取って)

お風呂

- ・お湯を入れすぎない
- ・わかしすぎない
- ・シャワーはこまめに使用する
- ・入浴後の残り水は洗濯、ふき掃除、散水に

洗濯

- ・お風呂の残り水で
- ・バケツにくんだ水を使う
- ・(ホースで水をかけっ放しにしない)

水は大切に
使いましょう。

福岡地区水道企業団

(参考)

○水源状況 → <https://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>

○身近な節水対策

→https://www.f-suiki.or.jp/wp-content/uploads/top/familiar_water_saving2026.pdf#view=Fit

●令和8年第6回臨時幹事会【開催しました】〔9/15（火）Web会議〕

福岡地区水道企業団では、渇水への備えを強化するため、構成団体の水道関係部課長で構成する令和8年第6回臨時幹事会を開催しました。本会議では、厳しい水源状況が続いている筑後川流域の今後の渇水対応について協議を行いました。

＜総務課 後藤＞

●令和8年度 福岡地区水道企業団構成団体との合同研修の実施【開催しました】〔9/29（火）〕

福岡地区水道企業団及び構成団体の新任職員を対象に、(独)水資源機構のご協力をいただいて『福岡地区水道企業団構成団体との合同研修』を実施しました（構成団体から20名（10団体）、当企業団からは12名の計32名が参加）。

参加者は、筑後大堰管理所において、『筑後川における水資源機構の役割』をテーマとした講演を聴講し、筑後大堰の概要説明を受けた後、同管理所の屋上から筑後大堰を視察しました。その後、福岡導水管理所に移動し、福岡導水及び山口調整池の概要説明を受け、ポンプ室や制御室の施設見学を行いました。

＜総務課 後藤＞



筑後大堰管理所屋上からの視察



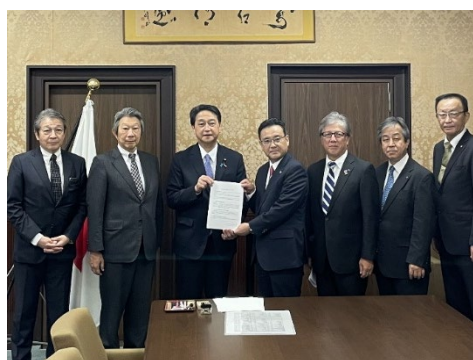
福岡導水管理所での概要説明

●全国水道企業団協議会による財務省への要望活動【参加しました】〔9/30（水）東京都千代田区〕

国の令和9年度予算編成にあたり、水道事業の強靱化等に向けた一層の支援について、全国水道企業団協議会から財務省へ要望を行い、当企業団から名古屋企業長と職員1名が出席しました。

当企業団からは『令和8年度熊本地震等を踏まえた水道の強靱化』について、予算の大幅な増額等を願いました。

＜企画調整課 山崎＞



（左から3番目：進藤財務副大臣）
（左から1番目：名古屋企業長）



（テーブル左奥：進藤財務副大臣）
（テーブル右奥：名古屋企業長）

■ 水源地域との交流事業

実 施 レ ポ ー ト

● 椿ヶ鼻水源の森づくり【参加しました】〔9/19（土）大分県日田市前津江町〕

9月19日（土）に『椿ヶ鼻水源の森づくり』が行われ、福岡都市圏から福岡女子高校・福岡農業高校・九州大学・福岡工業大学の学生、合計21名と地元の日田林工高校の生徒9名が参加しました。参加者は、チェーンソーで木を切り倒す様子を間近で見学した後、倒れた木の枝打ち体験を行いました。初めての体験に戸惑う姿も見られましたが、お互いに声を掛け合いながら、和気あいあいと楽しんでいる様子が見られました。その後、前津江町地域活性化センターにて、日



枝打ち体験

田林工高校の生徒による『水を育む豊かな森を守る森林保全活動』の講話や、交流会を兼ねたバーベキューなど、参加者同士の親睦を深め、笑顔あふれる賑やかな時間となりました。最後は、大山ダムを見学し、水源地域の自然と水の大切さが学べる充実した一日となりました。

＜総務課 楊＞



講話



バーベキュー交流会



大山ダム見学

● ひと山まるごとガーデニング【参加しました】〔9/26（土）大分県日田市大山町〕

福岡都市圏の水がめである筑後川上流域の日田市大山町において、雨を地中に蓄え、『緑のダム』とも呼ばれる森林の大切さを理解し、上下流地域住民のさらなる連携を深めることを目的とした『ひと山まるごとガーデニング』が開催されました。地元の日田市民をはじめ、日田市職員、福岡市民（40名）、福岡市水道局、福岡都市圏広域行政事業組合、春日那珂川水道企業団、古賀市、宇美町、志免町、糸島市、久留米市、当企業団の職員、老松生産森林組合や福岡市水源林ボランティ



丸太切り体験

アの会の皆さん、あわせて113名が参加しました。下草刈りは雨天のため中止となりましたが、大山ダム見学の他、竹細工での風車づくりのワークショップ、丸太切り体験等が実施され、参加者は思い思いに地元の方々と交流を深めていました。また、昼食は地元でとれた鹿肉のジビエカレーの他、鮎や鶏肉の串焼きを堪能しながら、同時時間帯に行われたチェーンソーアートに見入っていました。

福岡市民の参加者からは、「下草刈りが中止になったのは残念だったが、たくさんの労力や時間をかけて森林や水が守られていることがわかり、日田市の皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいになった」「昼食も美味しく、イベントも楽しめた。森林が守られていることで安心して水が飲めることを普段の生活の中でも意識したい」という声が聞かれ、とても有意義な時間となりました。 <総務課 楊>



昼食交流会



チェーンソーアート

10月、11月、12月の予定【開催されます】

●第39回 筑後川・矢部川河川美化『ノーポイ』運動【参加します】〔10/25（日）久留米市『筑後川河川敷』〕

筑後川を美しく保ち、大切にする意識の向上を目的として『ノーポイ』運動が、台風シーズン後に毎年開催されています。この運動は、筑後川・矢部川流域の市町村と国土交通省が一体となり、昭和61年から続けられているもので、不法投棄された空き缶や空き瓶等、ゴミの一斉清掃を行います。当企業団は今年も参加し、筑後川の環境美化に努めます。



令和7年度 ゴミを拾う職員

日	時	令和8年10月25日（日）9：00～
開催場所		筑後川・矢部川及びその支川等
問い合わせ先		筑後川・矢部川河川美化『ノーポイ』運動実施本部 (国土交通省筑後川河川事務所管理課) TEL：0942-33-9131（代） FAX：0942-35-0186

●弥生の都吉野ヶ里交流事業【開催されます】〔11/7（土）佐賀県吉野ヶ里町〕

福岡都市圏の水源地である五ヶ山ダム水源地地域の吉野ヶ里町において、『五ヶ山ダム水源地を訪ねて』と題した交流事業が実施されます。この事業は、福岡都市圏の住民が水源地の大切さを理解し、町民との交流を図ることで、水源地との連携をさらに深めることを目的として行われます。那珂川市と吉野ヶ里町にまたがる五ヶ山ダムの見学や、吉野ヶ里町の歴史・自然の講話、木の実を使った工作、さらに今年は『アドベンチャーバレーSAGA』での体験が楽しめます。また、昼食はジビエの焼肉交流会を実施します。



令和7年度 工作を楽しむ参加者

日 程	令和8年11月7日（土）
開 催 場 所	五ヶ山ダム、佐賀県吉野ヶ里町（解散・集合は福岡市水道局）
対 象	市内に住むか通勤・通学する小学生（4～6年生）と保護者 （子どもだけ、大人だけの参加はできません）
定 員	40人（応募者多数の場合は抽選）
参 加 費	小学生500円、大人1,000円
応募締め切り	令和8年10月15日（木）
問い合わせ先	《全体について》弥生の都吉野ヶ里交流事業実行委員会 （吉野ヶ里町商工観光課） TEL：0952-37-0350 FAX：0952-53-1106 E-mail：shoukougankou@town.yoshinogari.lg.jp 《参加について》福岡市水道局流域連携課 TEL：092-483-3194 FAX：092-483-3252 E-mail：ryuiki.WB@city.fukuoka.lg.jp



応募フォーム

●上秋月湖水源の森づくり【開催されます】〔11/28（土）朝倉市上秋月〕

福岡都市圏の水源地を支える江川ダム水源林において、朝倉市と福岡市の住民の皆さんが、森林を育て、水源涵^{かん}養林の大切さを理解し、さらなる連携と親睦を図ることを目的として間伐などの森林整備活動や小石原川ダムの見学、交流会を行います。『三連水車の里あさくら』でのお買い物も予定しています。たくさんのご応募をお待ちしています。



令和7年度 植樹

※昨年度は植樹を実施しましたが、今年度は間伐や丸太切りをする予定です

日 時 令和8年11月28日(土) 10:30～
(福岡市からの参加者は8:30 集合)

開催場所 朝倉市上秋月(集合・解散は福岡市水道局)

対 象 福岡市内に住むか通勤・通学する小学5年生以上で、山中の傾斜地で間伐等の作業ができる人(中学生以下は保護者同伴)
※朝倉市民の方は実行委員会へお問い合わせください

定 員 40人(応募者多数の場合は抽選)

参加費 1,000円(昼食と参加記念品付き)

応募締め切り 令和8年10月31日(土)

問い合わせ先 《全体について》上秋月湖水源の森づくり実行委員会
(朝倉市農林課)
TEL: 0946-28-7864 FAX: 0946-28-7141
E-mail: norin-rinmu@city.asakura.lg.jp
《参加について》福岡市水道局流域連携課
TEL: 092-483-3194 FAX: 092-483-3252
E-mail: ryuiki.WB@city.fukuoka.lg.jp



●合所ダム水源の森を守る森林セラピー事業【開催されます】[12/5(土) うきは市]

筑後川の水源地の一つである『うきは市』には、福岡都市圏に水を供給する合所ダムがあり、周辺には、日本棚田百景に選ばれた『つづら棚田』が広がっています。この事業は、水源地域の自然の大切さを広く周知し、水資源を未来に引き継ぐために開催されます。『癒しの旅先案内人』と一緒に『つづら棚田』をめぐる森林セラピー体験や、うきは市の食材を使ったスペシャルランチなどが楽しめます。

※『森林セラピー』とは、科学的に効果が証明された森林での活動で、自然の香りや音など五感を刺激して味わうことで、心身のリフレッシュを目的とした森林浴の総称です



令和7年度
森林セラピー体験

日 時 令和8年12月5日(土) 8:00～16:30

開催場所 つづら棚田・つづら山荘(うきは市浮羽町新川地区)
(解散・集合は福岡市役所)

対 象 福岡都市圏在住者

(中学生以下は保護者同伴)

※福岡都市圏 17 市町…福岡市、筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、
那珂川市、古賀市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕
屋町、宗像市、福津市、糸島市

定 員 30 人 (応募者多数の場合は抽選)

参 加 費 無料

応募締め切り 令和 8 年 10 月 30 日 (金)

問い合わせ先 《事業について》 合所ダム水源の森を守る森林セラピー実行委員会
(うきは市農林振興課)

TEL : 0943-76-4975 FAX : 0943-75-3114

E-mail : rinsei@city.ukiha.lg.jp

《参加について》

福岡都市圏広域行政事業組合事務局 森林セラピー担当

TEL : 092-733-5004 FAX : 092-733-5005

E-mail : fukuokatoshiken@nifty.com

※応募方法や詳細は、右の二次元コードにアクセスしてご確認ください



合所ダム水源の森を守る
森林セラピー体験 HP



福岡都市圏 HP

水資源機構だより

●令和 8 年熊本地震の被災地 (氷川町) で給水支援

令和 8 年熊本地震の発生に伴い、公益社団法人日本水道協会からの要請を受け、熊本県氷川町 (氷川町 ^{りゅうしょう} 竜翔 センター付近) において当機構が保有する『可搬式浄水装置*』を活用した給水支援を行いました。

7 月 30 日に給水支援を開始し、8 月 9 日からは、可搬式浄水装置で浄化した水を用いて氷川町竜翔センターの大浴場が再開され、約 8,000 名の方にご利用いただきました。その後、水道施設の復旧に伴い、同月 28 日に給水支援を終了しました。

給水支援に際しご尽力いただいた福岡市水道局、資機材提供いただいた唐津市、久留米市をはじめとする多くの関係者の皆さまに感謝申し上げます。

*『可搬式浄水装置』は、海水などの原水をろ過し、生活用水や飲料水として安全に使用できる浄水を作り出す装置で、容易に運搬・設置が可能です。これまでも各地で発生した災害時に被災地へ派遣しています。



可搬式浄水装置に給水する職員



氷川町詳細記事
水資源機構 HP

●令和8年熊本地震の被災地（八代市）で給水支援

氷川町での給水支援終了後、公益社団法人日本水道協会からの要請を受け、熊本県八代市での給水支援を実施しています。9月7日から可搬式浄水装の搬入・設置作業を行い、同月12日には生活用水の使用が開始されました。その後、水質検査が完了したことを受け、同月15日から飲料水の給水を開始しました。

井戸水が使用できない皆様にお見舞い申し上げるとともに、引き続き、被災地における生活に欠かせない水の確保に向け、支援に取り組んでまいります。



給水活動



八代市詳細記事
水資源機構 HP

■水源地域の主なイベント 【お出かけください】

10月、11月の予定

●第41回久留米市コスモスフェスティバル〔10/24（土）・25（日）久留米市北野町〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

久留米市の秋を代表するイベントの一つで、コスモスが見頃を迎える10月に毎年開催されています。子どもが楽しめるイベントや、地域の特産品の出店、キッチンカーも立ち並び、秋を楽しめる内容盛りだくさんです。色とりどりに咲き誇るコスモスの景観が広がり、多くの観光客が秋の休日を楽しみます。



チラシ

日 時	令和8年10月24日（土）、25（日） 10：00～16：00
開 催 場 所	コスモスパーク北野（久留米市北野町高良 724-1）
問い合わせ先	コスモスフェスティバル実行委員会事務局 （久留米市北野総合支所産業振興課） TEL：0942-78-3569 FAX：0942-78-3377



久留米市 HP

●第39回久留米市ふるさとみづま祭〔11/7（土）・8（日）久留米市 ^{みづま}三潯町〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

三潯地域最大の秋のお祭りです。ダンスや歌など盛りだくさんのステージイベントをはじめ、物産展では地域の特産品が並び、キッチンカーもやってきます。また、今年も『出張！城島酒蔵びらき in みづま』が同時開催され、地元のおいしい日本酒を味わうことができます。



ダンスステージ

日 時 令和8年11月7日（土） 10：00～17：00
8日（日） 9：00～16：30

開 催 場 所 ^{みづま}水沼の里 2000 年記念の森（久留米市三潯町 ^{たまみつ}玉満 1978）
問い合わせ先 久留米市ふるさとみづま祭実行委員会事務局
（久留米市三潯総合支所産業振興課）

TEL：0942-64-2315 FAX：0942-65-0957



久留米市 HP

●第6回あさくら祭り〔11/21（土）・22（日）ピーポート甘木・J A 筑前あさくら本店〕

（朝倉市から情報提供いただきました）

市民が一体となって地域を盛り上げる祭り『あさくら祭り』。
今年は、『20 年のその先へ、つなぐあさくらの未来』をテーマに、朝倉市の特産品の販売や、朝倉ならではの催し物など、子どもから大人まで楽しめるイベントをご用意しております。みなさまのご来場をお待ちしております。



令和7年度 会場入り口

日 時 令和8年11月21日（土）・22日（日）
9：00～16：00

開 催 場 所 ピーポート甘木（福岡県朝倉市甘木 198-1）
J A 筑前あさくら本店（福岡県朝倉市甘木 221-1）
※近隣に無料駐車場あり

問い合わせ先 あさくら祭り実行委員会事務局
（朝倉市商工観光課）

TEL：0946-52-1428 FAX：0946-28-7141



朝倉市 HP

●柳坂ハゼ祭り〔11/21（土）～29（日）久留米市山本町豊田 柳坂曾根の^{はぜ} 並木周辺〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

柳坂曾根のハゼ並木は、福岡県の天然記念物にも指定されており、新・日本街路樹 100 景にも選ばれている人気の紅葉スポットです。江戸時代、久留米藩が照明用の^{ろう} 蝋の原料として植えられたもので、高さ5～6メートルに及ぶものもあり、200 本、約 1.2 kmの並木道が続きます。21 日（土）～23 日（月・祝）と 28 日（土）～29 日（日）は歩行者天国となり、ゆっくりと散策しながら楽しめます。



紅葉の美しいハゼ

日 程	令和8年11月21日（土）～11月29日（日）
開 催 場 所	柳坂曾根の櫓並木周辺（久留米市山本町豊田）
問い合わせ先	柳坂ハゼ祭り実行委員会
	TEL：090-3071-9868



久留米市 HP

水源情報

企業団ホームページの水源情報 (<https://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>) は、毎日（土日祝を除く）最新情報に更新しています。

アドレスを
クリックすると
『水源情報』が
載っています。
見てね！！



ホームページ画面

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの情報を掲載していきたいと思っています。皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、ご感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！
よろしくお願いします。

～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



福岡地区水道企業団では、企業団ホームページや SNS〔X（旧 Twitter）、Facebook、Instagram〕を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすく情報発信しています。

ホームページの記事や SNS で発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思われた方は、ぜひ SNS の機能（リツイートやシェアなど）を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団の電子広報媒体（ふくすいき除く）		二次元コード
企業団ホームページ [アドレス] https://www.f-suiki.or.jp/		
SNS	X（旧 Twitter）	
	Facebook	
	YouTube	
	Instagram	